

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月6日

上場会社名 株式会社アーク 上場取引所 東
 コード番号 7873 URL https://www.ark.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小守谷 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 大村 俊博 TEL 06-6260-1040
 四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|------|------|------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 22,950 | △4.7 | 559 | 18.8 | 550 | 34.7 | 197 | 116.4 |
| 2019年3月期第2四半期 | 24,094 | 14.3 | 470 | 45.3 | 408 | 38.2 | 91 | △62.2 |

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △60百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △654百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | 0.49 | — |
| 2019年3月期第2四半期 | 0.23 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | 50,746 | 30,764 | 60.6 | 76.22 |
| 2019年3月期 | 47,883 | 30,804 | 64.3 | 76.36 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 30,764百万円 2019年3月期 30,804百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2020年3月期 (予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 50,000 | 1.6 | 1,600 | 6.4 | 1,500 | △1.8 | 600 | △30.2 | 1.49 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期2Q | 409,770,388株 | 2019年3月期 | 409,770,388株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期2Q | 6,154,967株 | 2019年3月期 | 6,345,867株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年3月期2Q | 403,467,167株 | 2019年3月期2Q | 403,424,521株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、前記の業績予想とは大きく異なることがありうることをご承知ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢を見ますと、欧米では底堅い雇用環境のもと、個人消費やサービス業が堅調に推移しているものの、欧州地域の自動車減産に伴う工場閉鎖やリストラの発表により製造業を中心に先行き不透明感が強まりました。また、日本においても、良好な雇用環境が継続しているものの、グローバル経済の後退懸念の影響により弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、主要顧客の開発案件の着実な取込み等により、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高22,950百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益559百万円(前年同期比18.8%増)、経常利益550百万円(前年同期比34.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益197百万円(前年同期比116.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 欧米地域事業

欧米地域事業の売上高は14,880百万円(前年同期比8.2%減)、営業損失は101百万円(前年同期は営業利益75百万円)となりました。

エンジニアリング事業では、自動車のEV化を見据えた電子制御案件の需要が高まっており、売上が拡大いたしました。欧州をはじめとする自動車の減産による影響から、自動車向け金型事業と試作事業で大幅に業績が悪化いたしました。

② 国内アジア地域事業

国内アジア地域事業の売上高は8,969百万円(前年同期比0.0%増)、営業利益は1,089百万円(前年同期比52.8%増)となりました。

国内では、EV化に関連した開発案件の取込みにより、試作事業が堅調に推移いたしました。また、アジアにおいても、タイの自動車市場が堅調に推移したことに加えて、生産性改善に取り組んだことにより、収益性が改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況に関する事項

当第2四半期連結会計期間末における総資産は50,746百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,863百万円増加いたしました。これは主に、北米以外の在外子会社において、IFRS第16号「リース」の適用により、借り手は原則すべてのリースについて資産(有形固定資産)及び負債(リース債務)を認識することとなったためであります。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は31,310百万円で、前連結会計年度末と比べ1,385百万円減少いたしました。これは主に、仕掛品が153百万円増加し、現金及び預金が1,292百万円、電子記録債権が215百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は19,380百万円で、前連結会計年度末と比べ4,254百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が4,362百万円増加したことによるものであります。

(繰延資産)

繰延資産は、当第2四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は56百万円で、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは、社債発行費を償却したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は11,792百万円で、前連結会計年度末と比べ78百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が813百万円及び短期借入金が649百万円増加し、賞与引当金が518百万円、前受金が392百万円、その他の引当金が249百万円及び未払法人税等が226百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は8,190百万円で、前連結会計年度末と比べ2,824百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が3,379百万円増加し、長期借入金が450百万円及び社債が142百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は30,764百万円で、前連結会計年度末と比べ40百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が197百万円増加し、為替換算調整勘定が255百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して1,403百万円減少し、13,321百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。なお、現金及び現金同等物に係る換算差額により、資金が124百万円減少しております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は50百万円(前年同期は548百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が474百万円及び減価償却費が1,293百万円あったことにより資金が増加したものの、賞与引当金の減少額が504百万円、売上債権の増加額が111百万円、たな卸資産の増加額が252百万円及びその他の流動負債の減少額が741百万円あったことにより資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,020百万円(前年同期は1,904百万円の支出)となりました。これは主に定期預金の預入による支出が93百万円及び有形固定資産の取得による支出が913百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は310百万円(前年同期は1,141百万円の収入)となりました。これは主に短期借入金の増加額が667百万円及び長期借入金による収入が392百万円あったものの、ファイナンス・リース債務の返済による支出が467百万円、長期借入の返済による支出が765百万円及び社債の償還による支出が142百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,590 | 14,297 |
| 受取手形及び売掛金 | 12,126 | 12,072 |
| 電子記録債権 | 1,156 | 940 |
| 商品及び製品 | 431 | 503 |
| 仕掛品 | 1,222 | 1,375 |
| 原材料及び貯蔵品 | 879 | 850 |
| その他 | 1,377 | 1,364 |
| 貸倒引当金 | △87 | △94 |
| 流動資産合計 | 32,695 | 31,310 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 9,497 | 14,027 |
| 減価償却累計額 | △4,734 | △5,241 |
| 建物及び構築物(純額) | 4,763 | 8,785 |
| 機械装置及び運搬具 | 11,770 | 12,540 |
| 減価償却累計額 | △7,806 | △7,950 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 3,964 | 4,589 |
| 工具、器具及び備品 | 4,046 | 4,218 |
| 減価償却累計額 | △2,997 | △3,134 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,048 | 1,084 |
| 土地 | 2,539 | 2,593 |
| 建設仮勘定 | 811 | 435 |
| 有形固定資産合計 | 13,126 | 17,489 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 720 | 653 |
| その他 | 373 | 412 |
| 無形固定資産合計 | 1,093 | 1,065 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 144 | 138 |
| 繰延税金資産 | 228 | 212 |
| その他 | 540 | 483 |
| 貸倒引当金 | △8 | △8 |
| 投資その他の資産合計 | 905 | 825 |
| 固定資産合計 | 15,125 | 19,380 |
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 62 | 56 |
| 繰延資産合計 | 62 | 56 |
| 資産合計 | 47,883 | 50,746 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,891 | 3,099 |
| 電子記録債務 | 92 | 102 |
| 短期借入金 | - | 649 |
| 1年内償還予定の社債 | 284 | 284 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 748 | 668 |
| リース債務 | 55 | 868 |
| 未払金 | 910 | 1,002 |
| 未払法人税等 | 318 | 92 |
| 未払費用 | 1,088 | 1,006 |
| 前受金 | 2,429 | 2,036 |
| 賞与引当金 | 1,240 | 722 |
| その他の引当金 | 346 | 96 |
| その他 | 1,307 | 1,163 |
| 流動負債合計 | 11,713 | 11,792 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,148 | 1,006 |
| 長期借入金 | 2,548 | 2,098 |
| リース債務 | 446 | 3,825 |
| 繰延税金負債 | 231 | 328 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 12 | 12 |
| 株式給付引当金 | 41 | 21 |
| その他の引当金 | 40 | 40 |
| 退職給付に係る負債 | 500 | 540 |
| その他 | 395 | 316 |
| 固定負債合計 | 5,365 | 8,190 |
| 負債合計 | 17,079 | 19,982 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,000 | 2,000 |
| 資本剰余金 | 11,658 | 11,658 |
| 利益剰余金 | 18,005 | 18,203 |
| 自己株式 | △192 | △171 |
| 株主資本合計 | 31,471 | 31,689 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 23 | 15 |
| 土地再評価差額金 | △160 | △160 |
| 為替換算調整勘定 | △524 | △780 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △6 | △1 |
| その他の包括利益累計額合計 | △667 | △925 |
| 純資産合計 | 30,804 | 30,764 |
| 負債純資産合計 | 47,883 | 50,746 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 24,094 | 22,950 |
| 売上原価 | 19,264 | 17,912 |
| 売上総利益 | 4,829 | 5,037 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,359 | 4,478 |
| 営業利益 | 470 | 559 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 19 |
| 持分法による投資利益 | 2 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 39 | 4 |
| 為替差益 | — | 41 |
| 物品売却益 | 25 | 22 |
| その他 | 27 | 36 |
| 営業外収益合計 | 111 | 124 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 40 | 100 |
| 社債発行費償却 | 6 | 6 |
| 持分法による投資損失 | — | 0 |
| 為替差損 | 88 | — |
| その他 | 37 | 26 |
| 営業外費用合計 | 172 | 133 |
| 経常利益 | 408 | 550 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 17 |
| 特別利益合計 | 0 | 17 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 4 | 10 |
| 投資有価証券売却損 | 12 | — |
| 関係会社清算損 | — | 83 |
| 特別損失合計 | 17 | 93 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 392 | 474 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 232 | 148 |
| 法人税等調整額 | 68 | 127 |
| 法人税等合計 | 301 | 276 |
| 四半期純利益 | 91 | 197 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 91 | 197 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 91 | 197 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1 | △8 |
| 為替換算調整勘定 | △760 | △257 |
| 退職給付に係る調整額 | 18 | 5 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △2 | 1 |
| その他の包括利益合計 | △746 | △258 |
| 四半期包括利益 | △654 | △60 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △654 | △60 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 392 | 474 |
| 減価償却費 | 825 | 1,293 |
| のれん償却額 | 56 | 58 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 59 | △504 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △10 | 29 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 62 | 48 |
| 受取利息及び受取配当金 | △19 | △20 |
| 支払利息 | 40 | 100 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 3 | △6 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △385 | △111 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,400 | △252 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △65 | 310 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △45 | △99 |
| その他の固定資産の増減額(△は増加) | 1 | △8 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | 1,057 | △741 |
| その他の固定負債の増減額(△は減少) | 189 | △62 |
| その他 | 141 | △72 |
| 小計 | 903 | 433 |
| 利息及び配当金の受取額 | 20 | 23 |
| 利息の支払額 | △40 | △97 |
| 法人税等の還付額 | 30 | — |
| 法人税等の支払額 | △366 | △309 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 548 | 50 |

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △434 | △93 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 93 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,480 | △913 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | 32 |
| その他 | △84 | △45 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,904 | △1,020 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 519 | 667 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △42 | △467 |
| 長期借入れによる収入 | 1,082 | 392 |
| 長期借入金の返済による支出 | △276 | △765 |
| 社債の償還による支出 | △142 | △142 |
| その他 | — | 3 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,141 | △310 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △381 | △124 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △596 | △1,403 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 14,524 | 14,725 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 13,927 | 13,321 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

第1四半期連結会計期間より、日本基準を採用する当社及び米国基準を採用する北米子会社を除き、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借り手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することとなりました。

当該会計基準の適用については、経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において累積的影響を認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、有形固定資産が4,189百万円、流動負債のリース債務が812百万円、固定負債のリース債務が3,395百万円それぞれ増加しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書計上 額(注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|--------|--------------|----------------------------|
| | 欧米地域 | 国内アジア地域 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,150 | 7,944 | 24,094 | — | 24,094 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 65 | 1,021 | 1,086 | △1,086 | — |
| 計 | 16,216 | 8,965 | 25,181 | △1,086 | 24,094 |
| セグメント利益 | 75 | 713 | 788 | △318 | 470 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△318百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△323百万円、セグメント間取引消去による発生額5百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書計上 額(注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|--------|--------------|----------------------------|
| | 欧米地域 | 国内アジア地域 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,778 | 8,172 | 22,950 | — | 22,950 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 102 | 796 | 899 | △899 | — |
| 計 | 14,880 | 8,969 | 23,849 | △899 | 22,950 |
| セグメント利益 又は損失(△) | △101 | 1,089 | 987 | △428 | 559 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△428百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△427百万円、セグメント間取引消去による発生額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間より、北米を除く在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用した結果、欧米地域セグメントの有形固定資産が4,000百万円増加しております。